

あいさつ運動の好事例

笠岡市立笠岡東中学校
(生徒数354名 教職員数40名)

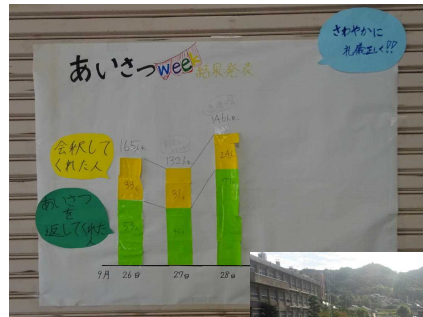
生徒会主体の『あいさつweek』の実施

アピールポイント

「さわやかに、礼儀正しく」をキャッチフレーズに全校生徒が自らあいさつができるようになることを目指している。

そこで、月1回の「あいさつ運動（保幼小中高合同で実施）」に生徒会総務と保健安全委員会が参加したり、生徒会総務が主体となって「あいさつ week」などを実施したりしている。

実際の様子



取組の概要

■児童生徒の実態

本校の生徒は元気がよくエネルギーに満ち溢れているが、公共の場などでのあいさつの声の大きさや態度・姿勢などに課題をもっている。地域を支え、地域に支えられるようなさわやかなあいさつができるように取り組んでいる。

■活動内容

- ・あいさつウィークの期間中、朝登校する生徒に生徒会総務のメンバーがあいさつ運動をする。
- ・あいさつを返してくれた人・会積をした人・会積をした人の人数を数え掲示する。

■取組の参加メンバー

生徒会総務 保健安全委員会

■成果・課題

生徒会総務が呼びかけを続け、あいさつを返してくれる人数が増え、多くの生徒がさわやかなあいさつをするようになってきている。あいさつのいい例などを生徒集会で紹介するなどして、礼の仕方や姿勢も意識できるようにした。

今後は、取り組んでくれる生徒を増やしたり、掲示の形式を工夫したりと全校生徒がよりさわやかなあいさつができるように呼びかけていきたい。